



【5月24日（水）、第214回理事会が開催されました】

愛寿会だより

6月号
第215号
平成29年
6月10日発行

社会福祉法人 愛寿会

特別養護老人ホーム仁生園 事務局長就任にあたって

社会福祉法人愛寿会 法人事務局長 平井 光



この度、四月一日付けで小林まち子前法人事務局長の後任として、社会福祉法人愛寿会の法人事務局長を拝命しました。

福祉についてはこれまで、障害者福祉、介護など行政の中で間接的に携わったことはありましたが、社会福祉施設の中で直接的に関わることになるなどは考えたこともなく、身の引き締まる思いと不安が交錯しているところですが、このような機会をいただいたことに感謝しております。

さて、高齢化が進展するなか北杜市の高齢化率は、三十六・五パーセントと全国平均を十ポイントも上回り、全国でも高齢化率の高い地域になっております。

百歳を超える高齢の方も年々増え、喜ばしいことではありますが、一方で、高齢者が増えることと認知症になられる方も増える傾向にあり、認知症施策は喫緊の課題となっております。

併せて、国では、高齢化が進む中で医療費が伸び続ける状況に対し、介護報酬や診療報酬

また、団塊の世代が七十五歳を迎える平成三十七年に向けて、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで送れるよう、高齢者の住まい、医療、介護、予防、生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムを構築することが国の目標であります。また、緒に就いたばかりであり、市においても地域包括ケアシステムの構築はこれからの課題であります。

そのような中において、まだまだ施設に入所を希望する人は増えており、愛寿会が果たす役割と責務は、益々増大していくものと肌で感じているところであります。

これからは、愛寿会のため粉骨砕身の覚悟で頑張つてまいりたいと思っておりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

第二百十四回理事会が開催されました

主な内容として、平成二十八年度の社会福祉法人愛寿会事業報告及び決算報告がなされ、承認されました

◆事業報告

一、温冷配膳車納入

全館への配置が完了となりました。より適温の
お食事を提供できるようになりました。

二、夏祭りの開催

仁生園、第二仁生園ともに趣向を凝らした夏祭
りが盛大に開催され、ご参加いただいた皆様に大
いに楽しんでいただきました。

三、総合防災訓練の実施

仁生園では、AEDの使用方法和心肺蘇生法の
実技訓練、防犯対策訓練行いました。第二仁生園
では夜間の火災を想定した初期消火、避難誘導訓
練を実施しました。

四、緊急避難装置「レスキューベランダ」の設置

緊急時に屋外へ安全に避難するための緊急避
難装置が二基設置されました。

五、大型洗濯乾燥機購入

仁生園に一台で洗濯と乾燥ができる大型洗濯
乾燥機を購入しました。

六、感染症研修会の実施

六月に「正しい手指衛生」「インフルエンザ」
十一月に「インフルエンザ、ノロウイルス等によ
る感染症の予防対策」と題して二回の研修会を開
催しました。

七、不在者投票の実施

平成二十八年七月一日に参議院議員通常選挙、

十一月八日に北杜市長・北杜市議会議員一般選挙
の不在者投票を実施しました。

八、介護福祉士資格取得奨励金

四名に支給し、結果三名が介護福祉士の資格を
取得しました。その他一名が合格しております。

九、入所者の送迎車両整備

車両の老朽化に伴い、車いす二台が対応できる
車両を整備しました。

十、介護ロボット導入

介護上の労力軽減の一助とするための介護ロボ
ットを一台導入しました。介護職員の腰部負担の
軽減、介護サービスの向上を図っています。

十一、第二仁生園防犯カメラの設置

社会福祉施設等へ防犯対策強化工事への整備交
付金が交付されることに伴い設置を行いました。

十二、研究集録の取りまとめ

仁生園に七つ、第二仁生園に四つの研究委員会
があり、一年間の活動を研究委員会集録第十号と
して発行いたしました。

■特別養護老人ホーム仁生園の取り組み

平均利用率 九五・七％
平均年齢 八十九歳六ヶ月
新規入所者 四十二名、退所者 四十三名
(在籍数百三十一名)

介護度別

要介護1	一名
要介護2	七名
要介護3	四十二名
要介護4	四十名
要介護5	四十一名

平均介護度

三・八
介護度3以上 九三・九％

看取り介護

二十二名
入所待機者 四百八十五名

年間新規申込者 百三十四名

次の項目に重点を置いて取り組みました。

- (一) チームケアの充実
- (二) 重度、医療的ニーズの高い入所者や認知症への対応力の強化
- (三) 入所者、ご家族への説明と納得に基づく看取りケアの提供
- (四) 介護職員の確保及び介護技術の向上と介護負担の軽減

■第二仁生園の取り組み

次の項目に重点を置いて取り組みました。

- (一) 園内研修内容の充実
- (二) 職員の個別面談を行い、支援内容の問題抽出とメンタル面の支援をしていく
- (三) 防災訓練(夜間想定含む)及び食事提供訓練
- (四) 支援内容・ケース内容の記録徹底、ひやりハット発生とその周知及び対策の徹底
- (五) 生活支援上の問題はその都度協議し、処置及び対策内容は具体的に周知を図る

- (六) 生活環境の整備や美化に努め、創作余暇活動に計画的に取り組んでいく
- (七) 相談支援専門員の質向上に向け、関連の外部研修・連絡会など施設支援業務の調整を図りながら参加していく
- (八) 共同募金配分事業

◆決算報告

社会福祉法人の決算報告は、例年法人が作成する財務諸表（資金収支報告書、事業活動計算書及び貸借対照表）に基づいて行われます。

本年度のサービス活動収益は、対前年比一・五％減、支出であるサービス活動費用は五・八％の増となっております。

「サービス活動収益割合比」

- (一) 人件費割合 七二・四％（前年六五・五％）
 - (二) 事業費割合 一六・一％（前年一五・六％）
 - (三) 事務費割合 一〇・〇％（前年一〇・四％）
- となっております、前年より財政的に厳しいものになっていきます。

◆社会福祉法人愛寿会評議員選定委員会規定の一部改正について

評議員の任期と議事録署名人について改正する必要があるため審議し承認されました。

◆役員候補者の推薦について

◇協議事項

- 一、社会福祉法人愛寿会評議員選定委員会運営細則の制定について

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
001 流動資産	488,957,459	526,137,256	△37,179,797	011 流動負債	90,988,761	91,173,738	△184,977
01 現金預金	339,014,941	377,212,292	△38,197,351	02 事業未払金	52,311,193	55,532,247	△3,221,054
03 事業未収金	122,156,919	123,002,834	△845,915	03 その他の未払金	15,087		15,087
04 未収金	24,486,265	25,465,115	△978,850	06 1年以内返済予定設備資金借入金	25,340,000	25,340,000	
05 未収補助金	2,347,000		2,347,000	08 1年以内返済予定リース債務	11,006,712	8,104,752	2,901,960
08 貯蔵品	376,046	376,046		14 預り金	249,206	234,743	14,463
15 立替金		969	△969	15 職員預り金	2,066,563	1,961,996	104,567
17 前払費用	416,288		416,288				
24 仮払金	160,000	80,000	80,000	012 固定負債	182,467,600	203,336,772	△20,869,172
002 固定資産	1,953,365,101	2,009,083,417	△55,718,316	01 設備資金借入金	128,595,000	153,935,000	△25,340,000
001 基本財産	1,382,915,872	1,450,806,994	△67,891,122	03 リース債務	25,387,170	21,489,792	3,897,378
01 土地	62,958,814	62,958,814		07 退職給付引当金	28,485,430	27,911,980	573,450
02 建物	1,319,957,058	1,387,848,180	△67,891,122	負債の部合計	273,456,361	294,510,510	△21,054,149
002 その他の固定資産	570,449,229	558,276,423	12,172,806	純資産の部			
02 建物付属設備	16,163,107	9,494,653	6,668,454	013 基本金	413,237,802	413,237,802	
03 構築物	30,475,039	34,482,973	△4,007,934	01 第一号基本金	413,237,802	413,237,802	
05 車輛運搬具	7,621,018	10,409,153	△2,788,135	014 国庫補助金等特別積立金	565,414,632	593,558,747	△28,144,115
06 器具及び備品	29,491,674	22,623,589	6,868,085	01 国庫補助金等特別積立金(整備時分)	565,414,632	593,558,747	△28,144,115
08 有形リース資産	33,562,795	25,667,965	7,894,830	015 その他の積立金	420,000,000	420,000,000	
09 権利	781,109	1,126,475	△345,366	01 建設積立金	370,000,000	370,000,000	
10 ソフトウェア	1,010,677	1,418,225	△407,548	02 人件費積立金	50,000,000	50,000,000	
11 無形リース資産	2,724,840	3,852,360	△1,127,520	016 次期繰越活動増減差額	770,213,765	813,913,614	△43,699,849
16 退職給付引当資産	28,485,430	27,911,980	573,450	02 (うち当期活動増減差額)	△43,699,849	15,979,435	△59,679,284
18 その他の積立資産	420,000,000	420,000,000		純資産の部合計	2,168,866,199	2,240,710,163	△71,843,964
20 長期前払費用		1,149,130	△1,149,130	負債及び純資産の部合計	2,442,322,560	2,535,220,673	△92,898,113
22 その他の固定資産	133,540	139,920	△6,380				
資産の部合計	2,442,322,560	2,535,220,673	△92,898,113				

事業活動計算書

(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益				
	071 介護保険事業収益	663,993,500	677,016,177	△13,022,677	
	076 障害福祉サービス等事業収益	161,061,058	160,949,655	111,403	
	079 その他の事業収益	605,550	653,184	△47,634	
	サービス活動収益計(1)	825,660,108	838,619,016	△12,958,908	
サービス活動増減の部	費用				
	021 人件費	597,977,166	549,363,000	48,614,166	
	022 事業費	132,891,974	131,232,123	1,659,851	
	023 事務費	82,660,757	87,271,439	△4,610,682	
	028 減価償却費	94,082,374	90,914,621	3,167,753	
029 国庫補助金等特別積立金取崩額	△33,741,855	△32,956,781	△785,074		
サービス活動費用計(2)	873,870,416	825,824,402	48,046,014		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△48,210,308	12,794,614	△61,004,922		
サービス活動外増減の部	収益				
	083 借入金利息補助金収益	2,868,710	3,262,760	△394,050	
	084 受取利息配当金収益	106,790	188,560	△81,770	
	089 その他のサービス活動外収益	4,429,755	1,798,737	2,631,018	
	サービス活動外収益計(4)	7,405,255	5,250,057	2,155,198	
サービス活動外増減の部	費用				
	033 支払利息	2,868,710	3,262,760	△394,050	
	038 その他のサービス活動外費用	1,575,000	1,300,000	275,000	
サービス活動外費用計(5)	4,443,710	4,562,760	△119,050		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,961,545	687,297	2,274,248		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△45,248,763	13,481,911	△58,730,674		
特別増減の部	収益				
	090 施設整備等補助金収益	5,597,740	2,996,000	2,601,740	
	091 施設整備等寄附金収益	1,528,916	2,478,512	△949,596	
	094 固定資産売却益	19,999	20,500	△501	
	特別収益計(8)	7,146,655	5,495,012	1,651,643	
特別増減の部	費用				
	041 固定資産売却損・処分損	1		1	
	043 国庫補助金等特別積立金積立額	5,597,740	2,996,000	2,601,740	
	049 その他の特別損失		1,488	△1,488	
特別費用計(9)	5,597,741	2,997,488	2,600,253		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,548,914	2,497,524	△948,610		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△43,699,849	15,979,435	△59,679,284		
繰越	前期繰越活動増減差額(12)	813,913,614	817,934,179	△4,020,565	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	770,213,765	833,913,614	△63,699,849	
活動増減差額の部	100 基本金取崩額(14)				
	101 その他の積立金取崩額(15)	420,000,000	400,000,000	20,000,000	
	102 退職給付積立預金取崩額				
	050 その他の積立金積立額(16)	420,000,000	420,000,000		
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	770,213,765	813,913,614	△43,699,849		

第二仁生園 夏まつり

日時 : 平成 29 年 7 月 26 日 (水)
18:00~20:00

場所 : 第二仁生園

アトラクション: マンドリン演奏他

屋台(串焼き、フライドポテト、各種お飲み物など)もご用意しています。

ぜひお越しください♪

仁生園 夏まつり

日時 : 平成 29 年 7 月 29 日 (土)
18:00~20:00

場所 : 仁生園 特設会場

(雨天時 喫茶いこい)

多彩なアトラクション、花火、屋台(たこ焼き、今川焼、各種お飲み物など)をご用意しています。ぜひお越しください!

福祉体験学習で来園



五月九日(火)に長坂中学校一年生が福祉体験学習のため来園し、利用者様とのコミュニケーションやレクリエーションのお手伝いに取り組みました。

最初は緊張した面

持ちでしたが、次第に笑顔がみられていきました。大変さの中にもやりがいや楽しさを感じてくださった生徒さんも多くいました。こうした言葉を聞き、職員もこの仕事のやりがいを改めて実感することができました。



今回の体験をぜひ今後にも忘れずに、また機会があったらいつでも来てほしいと思います。

熱戦、繰り広げられる!

五月十四日(日)にコミュニティホールにて、一・三・四班は赤組、二・三班は白組に分かれ運動会を実施しました。国旗が飾ってあり雰囲気も万全。会場はやる気に満ち溢れていました。



第一種目の玉入れでは真剣な表情でお手玉を投げ、見る見るうちに箱に入っていくきました。第二種目のボール送りでは、互いに声をかけながらスピード感あふれる勝負が展開。職員や見学者も大きな声援を送り、会場は大盛り上がり!



競技の結果はなんと引き分け。最後は各組の代表によるジャンケンに委ねられました。今年度は赤組が見事優勝。園長よりトロフィーを授与し、盛大な拍手で幕を閉じました。

情熱的な踊りにうっとり

五月二十三日(火)にティウト・デ・ベラーノの皆様がフラメンコを披露してくださいました。

華やかな音楽に合わせて利用者様もノリノリ! 掛け声や足踏み、手の動きを教えていただき、一緒に参加しながら素敵な時間を楽しみました。

ティウト・デ・ベラーノの皆様、ありがとうございます。



仁生園デイサービスセンター

心をいっしょに

ついでにいっしょ



五月中旬、デイサービスセンターでは花植えをしました。

今回利用者様と一緒に植えたのは「ペチュニア」その数、なんと約百二十株です。ピンク、白、紫、赤・・・色とりどりの花をみて「きれいな」と会

話も一段と弾み、手慣れた様子でプランターに植えました。

ペチュニアの花言葉

は「心のやすらぎ」。その言葉のとおり「仁生園のやすらぎ」になりそうです。今回植えたお花は仁生園の入り口やデイサービスセンターの玄関に飾り、彩っています。



第二仁生園

青空の下で

五月二十四日(水)に中庭でバーベキューをしました。

炭焼きの匂いが漂って来ると、利用者様も待ちわびて窓から眺めていました。

地元の精肉店から購入した牛カルビ・牛モモ

・豚肉・ウインナー・野菜を鉄板で焼き、焼きそばは厨房提供です。「私は塩がいいな。」「私はタレをたっぷりつけて」と、焼き上がりの時には賑やかでした。



感謝

平成二十九年五月一日

平成二十九年五月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への ご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。また、ご叱正を賜りながら、お礼状に替えさせていただきます。

ボランティア活動

・レクボランティアほがらかグループ

代表 吉田 道子 様

・レクボランティアゆずつこの会

代表 佐野 恭子 様

・北杜市

うたななま八ヶ岳 様

・北杜市

保坂 多枝子 様

・北杜市

山口 潤子 様

・北杜市

市原 彌恵子 様

・金田 一春彦 記念図書館 様

・北杜市

楽謡甲斐(がくようかい) 様

・北杜市

テイウト・デ・ベラーノ 様

・北杜市

平井 光 様

金員・物品のご寄附

・北杜市

平井 光 様

愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡ください。

仁生園 電話 0551(32)3340
第二仁生園 電話 0551(32)8270

愛寿会後援会へのご協力

- ・北杜市 八巻 都久美 様
- ・北杜市 小林 稔 様
- ・北杜市 浅川 二 様
- ・北杜市 進藤 富己子 様
- ・北杜市 有賀 輝人 様
- ・北杜市 由井 正夫 様
- ・北杜市 名取 佐紀子 様
- ・北杜市 田村 一男 様
- ・北杜市 清水 洋子 様
- ・北杜市 三井 夏樹 様
- ・北杜市 田中 健二 様
- ・北杜市 麻生 享彦 様
- ・北杜市 伊藤 尚 様
- ・北杜市 北原 久 様
- ・北杜市 坂本 天地 様
- ・北杜市 小尾 章臣 様
- ・北杜市 小澤 澄夫 様
- ・北杜市 北原 義忠 様
- ・北杜市 林 泰彦 様
- ・北杜市 板山 長治 様
- ・北杜市 板山 國夫 様
- ・北杜市 細野 昌一 様
- ・北杜市 坂本 良廣 様
- ・北杜市 坂本 仁 様
- ・北杜市 窪田 勝子 様
- ・北杜市 植松 一雄 様
- ・北杜市 内田 幸治 様
- ・北杜市 村木 正男 様
- ・北杜市 大岡 毅 様
- ・北杜市 今井 勝良 様
- ・北杜市 藤原 登美子 様
- ・北杜市 八ッ麓自動車 様
- ・北杜市 名取 富雄 様
- ・北杜市 神永 容子 様
- ・北杜市 中山 義昌 様
- ・北杜市 高橋 かつ江 様
- ・北杜市 小野 充裕 様
- ・北杜市 齊藤 勇 様
- ・北杜市 五味 百合香 様
- ・北杜市 山田 栄明 様
- ・北杜市 山田 久良子 様
- ・北杜市 武田 和久 様
- ・北杜市 内田 繁雄 様
- ・北杜市 相吉 孝一 様
- ・北杜市 坂本 昌子 様
- ・北杜市 山本 文彦 様
- ・北杜市 進藤 純世 様
- ・北杜市 櫻井 義長 様
- ・北杜市 藤堂 清 様
- ・北杜市 (有)坂本商事 様
- ・北杜市 宮沢 あけみ 様
- ・北杜市 田中 勝海 様
- ・北杜市 浅川 徳子 様
- ・北杜市 向井 嘉夫 様
- ・北杜市 山坂 一臣 様
- ・北杜市 東城 良信 様
- ・北杜市 清水 幹 様
- ・北杜市 今井 之彦 様
- ・北杜市 茅野 光一郎 様
- ・北杜市 萩原肥料店 萩原英二 様
- ・北杜市 堀内クリーニング店 様